

内部協議としては、年長さんだけでも試行でやってみるようにも考えている。

○上幌延10線沢の対応
・月曜か木曜の運行を考えているが、当該地域と協議したい。

○下沼方面の1日2便の対応
・電話予約などの対応で、

火・金曜日の帰りのバスが戻る時に乗ってもらい、その帰りはスクールバスを利用してもらおう。検討しながら試してみる。

○患者輸送バス乗降場
・農協前乗降とすると二重駐車となり、行政からはお願いできないので検討している。
○買い物時間が短いので何とかならないか
・現状では対応が厳しい。

今後も住民の生活交通対策として、委員会と継続協議していくこととした。

行政報告 (口頭)

11月26日から27日にかけて、日本原子力研究開発機構、資源エネルギー庁、文部科学省に対し、幌延町における500m以深での深地層研究の実施について、要請をしてみましたので、その概要を報告します。各機関とも同一の内容

で、次の4点の項目を要請しました。

- 1、幌延深地層研究の計画の着実な推進と幌延深地層研究施設の存続。
- 2、地層処分研究開発問題に対応した研究開発の幌延町での実施。
- 3、深地層研究計画に沿った深さ500m以深の試験坑道の建設。

4、多様な分野における調査研究開発事業の幌延町での展開について。

担当省庁の文科省は、500mでの研究の必要性については、理解を示しています。なお、幌延町での研究については、国も三者協定を遵守する事を十分理解していると認識しています。

教育行政報告 (口頭)

各小中学校では9月以降、学芸会、学校祭などを通じ各学年毎の学習成果を発表しました。また少年少女文化祭では絵画、習字、立体造形、読書感想文など参加部門の成果作品の審査及び展示発表を実施しています。

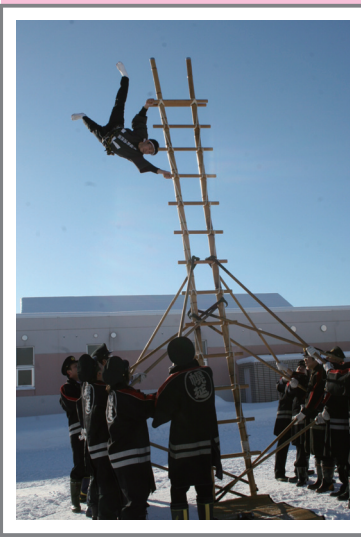
新学習指導要領に基づく中学校における武道授業については2年目を迎え、問寒別中学校では剣道、幌延中学校では柔道の選択の中で、幌延剣道連盟、稚内市柔道連盟から外部講師の派遣を受け、体育教員と共に

11月から順次実施しています。今後とも、安全管理に十分配慮していきます。

「いじめ・ネットトラブル根絶!メッセージコンクール」宗谷地区審査において、幌延小学校5年西澤花菜さんが標語部門で最優秀賞を、「牛やミルクのあ風景画コンクール」において、問寒別

小学校6年の大岩駿君、問寒別中学校1年の加藤巧也君が北海道教育長賞を受賞しました。

◀1月5日 消防出初式



▲1月5日 成人式

編集にあたって

昨年はTPP協定交渉やJR北海道の相次ぐトラブル、猛烈な風雨などの自然災害、そして食料不正表示と何かと話題の多い不安定な一年間でした。

新しい午年も四月からの消費税増税や一段と進む円安傾向など、私達の生活に直接影響を及ぼすものと思えます。

私達もアベノミクスでの経済効果を実感したいものです。

ところで議会議員の任期は今年が最終年度です。今期は宗谷総合振興局に編入して新たな気持ちでの町づくりでした。これからも将来を見据えて住民生活の向上を目指し町執行者としてしっかりと議論を深めて行きたいと考えています。

まずは今年一年間が笑顔あふれる午年である事を願うばかりです。

- 編集委員長 鷺見 悟
- 副編集委員長 斉賀 弘孝
- 編集委員 吉原 哲男
- 植村 敦